

訂正版

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（12月10日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (12月10日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 2,761 mm (12月10日7時から35 mm上昇)	O.P. + 2,957 mm (12月10日7時から8 mm上昇)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,547 mm (12月10日7時から変化なし)	O.P. + 2,810 mm (12月10日7時から31 mm上昇)	O.P. + 2,994 mm (12月10日7時から5 mm上昇)	O.P. + 2,924 mm (12月10日7時から5 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P. + 3,746 mm (12月10日7時から4 mm上昇)	O.P. + 2,897 mm (12月10日7時から29 mm上昇)	O.P. + 3,086 mm (12月10日7時から9 mm上昇)	O.P. + 2,919 mm (12月10日7時から6 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 4,263 mm (初期値からの増加量5,480 mm, 12月10日7時から8 mm上昇) O.P. + 2,606 mm (初期値からの増加量3,332 mm, 12月10日7時から196 mm下降) O.P. + 4,348 mm (床面からの水位552 mm, 12月10日7時から2 mm上昇)		
滞留水の移送状況	1号機	—	—	—	—
	5・6号機				
	—				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 11月6日10時12分～ 停止中 第二セシウム吸着装置 (サリー) : 12月4日12時51分～ 運転中 淡水化装置 (逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置 (蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	* 9月7日13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置したウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。 * 12月10日9時40分～14時00分 2, 3号機取水口間に設置したウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)から試験的に汲み上げた水を2号機タービン建屋に移送実施。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。